

～安全、快適で利便性の高い駅を目指して～

横浜駅にホームドアを整備します！

横浜高速鉄道株式会社及び東京急行電鉄株式会社では、ホームにおける事故防止の対策として、内方線付点字ブロックや列車非常停止ボタンなどを整備しています。さらに、近年、ホームにおける安全についての利用者からの期待が高まっていることを受け、利用者の多い横浜駅において、ホームドアを整備することとしましたので、お知らせいたします。

なお、本事業は、国による「地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域公共交通バリア解消促進等事業)」のほか、平成26年3月に制定された横浜市による「横浜市鉄道駅舎可動式ホーム柵等整備補助」、神奈川県による「ホームドア設置促進事業費補助」の適用を受けて進めております。今後も、沿線自治体等と協力し、安全・安定輸送の確保に努めてまいります。



《設置イメージ》

整備時期：平成27年3月(予定)

【横浜駅のホームドアの特徴】

ホームドアを床面と同系色にし、閉扉状態でも線路が見渡せるよう扉部分の一部に透明な強化ガラスを採用しました。これによって、地下ホームでの開放的な空間を実現させるとともに、閉扉状態でもホームと列車の隙間を確認でき、安全性を向上させています。

【横浜駅の概要】

乗降人員：335,988人/日
列車本数：平日596本、土休日552本（上下線計）
構造：島式1面2線

